

2021年度（第11期）

事業計画

自 2021年4月1日
至 2022年3月31日

1. 顕彰事業
2. 助成事業
3. 保存記録作成事業
4. その他事業
(普及等)

2021年度（第11期）事業計画

1. 顕彰事業（第41回伝統文化ポーラ賞）

（1）受賞者予定数

- ① 優秀賞：2件
- ② 奨励賞：1件
- ③ 地域賞：5件

（2）スケジュール

- ・2月1日～3月31日：推薦受付
- ・6月8日：第1次選考委員会
- ・6月25日：第2次選考委員会・受賞者決定
- ・12月初旬：贈呈式

第41回伝統文化ポーラ賞受賞者展にて執り行う予定

※従来、開催しておりました「伝統文化ポーラ賞贈呈式」から
広く一般の方にも受賞者の紹介などを通じて伝統文化の魅力を
発信するために「伝統文化ポーラ賞受賞者展」（展示会方式）
に変更する。

2. 助成事業

（1）助成金総額：400万円（採択件数4～6件程度）

（2）スケジュール

- ・2月1日～3月31日：申請受付
- ・6月8日：第1次選考委員会
- ・6月25日：第2次選考委員会・採択者決定

3. 保存記録作成事業

（1）「狂言・野村万作と親子三代の継承」制作を継続。

①予算：660万円

②制作スケジュール：以下の通り

- ・2020年5月～2021年7月 取材、制作
- ・2021年12月 完成予定
- ・2022年2月下旬以降 完成試写会予定

4. 普及活動

(1) 第41回伝統文化ポークラ賞受賞者展の開催

- ・第41回伝統文化ポークラ賞受賞者の紹介と伝統文化の魅力を広く一般の方へ伝える
- ①日程：2021年12月3日～12月11日
- ②会場：すみだリバーサイドホール（ギャラリー）
- ③対象：一般

(2) 跡見女子学園短期大学での特別講義

- ・財団在籍の学芸員による伝統文化の魅力とその役割を講義
- ①日程：2021年4月～9月（毎週1回合計15回）
- ②会場：跡見女子学園大学
- ③対象：跡見女子学園大学「日本文化特別講義」履修学生

(3) 第32回すかがわ国際短編映画祭への出品

- ・東日本大震災の復興支援の観点から継続的に参加。弊財団制作の記録映画を出品し、上映を行う。今回は「神々のふるさと 出雲神楽」を予定。
- ①日程：2021年10月30日～31日（2日間）
- ②会場：須賀川市文化センター
- ③対象：一般

(4) 記録映画（DVD）の貸し出し

- ・弊財団制作の記録映画を一般（団体、個人）の方に無料での貸し出し
- ①日程：随時（貸出し希望者の申し込みを受け付け）
- ②対象：一般

(5) 日本ケーブルテレビ連盟へのコンテンツ提供

- ・弊財団の記録映画のうち、使用許諾された作品を全国のケーブルテレビ局に日本ケーブルテレビ連盟を通じて提供。
- ①日程：令和3年4月1日～（1年間）
- ②提供作品：「伊那人形芝居-明日へつなぐ伝承のチカラ-」
「加賀象嵌 中川衛 美の世界-新たな伝統を創る-」
「蒔絵 室瀬和美 時を超える美」
- ③対象：全国のケーブルテレビ視聴者（一般）

(6) その他の普及活動

- ・ウィズコロナ、アフターコロナの市場状況に合わせて、従来のイベント中心の普及活動からSNS（Web）を利用した普及活動へシフト。
HP・FaceBook・Twitter・youtube を活用した情報発信の充実を図るため、動画コンテンツを制作。魅力ある内容を定期的に提供する。
- ・伝統文化ポーラ賞の関係者、助成採択者など、弊財団との関係が深い方やそれ以外にも無形伝統文化に関する他分野の方々を紹介し、幅広い層に日本の伝統文化を魅力的に発信する。

5. 機関誌『伝統と文化』発行

① 44号（2021年3月発行）の活用

特集：「東京に華咲く江戸文化」

配布：全国の文化施設、関連団体、第41回伝統文化ポーラ賞受賞者展

② 45号の発行

発行：2022年2月発行（予定）

特集：「狂言・野村万作と親子三代の継承」（仮題）

保存記録映画と連動させた内容にし、完成試写会でも配布予定

以上